

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	要介護度の差に幅があるが、声に出せない人の気持ちを汲み取ることができているか、再確認する。	運営理念にある「常に優しいまなざしと想像力・観察力・洞察力を持って行動します」を徹底できるよう、職員一人一人が自覚を持つ。	言葉だけに頼ることなく、生活歴や環境等を把握した上でコミュニケーションをとり、利用者さんの願いや望むことを引き出す。 表情や仕草も見逃さない。	6ヶ月
2	12	職員同士の和を大切にし、チームケアに取り組む。	問題点を明確にする。忌憚ない意見が出せる、ようお互いの意思疎通をはかる。	昼休みなどを利用し、1日1回は話し合いの時間が持てるよう、努める。 全員が意見を出す。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。